

## 予算審査特別委員会

### 平成27年度当初予算などを審査

平成27年度当初予算は、前年度対比18%増の620億円が計上され、その審査が予算審査特別委員会に付託されました。合併十周年を迎え、例年にも増して多岐に渡る予算が慎重に審査され、全議案可決されました。

平成27年度の一般会計、特別会計及び企業会計予算と平成26年度各会計の補正予算は、

第2回市議会3月定例会に上程され、3月5日に議長を除く25人の委員をもって構成する予算審査特別委員会を設置し、五十嵐勝蔵委員長、菅野明副委員長のもと、3月11日及び12日の2日間にわたり、各部の施策の重点事項や新規事業について審査する総括審査を行いました。また、総括審査終了後、13日から19日の5日間にわたり、4つの分科会を設置し、各常任委員会の分野ごとに詳細に審査を行い、討議では事業に対する意見が出されました。

地方の財政環境が一段と厳しさを増す経済情勢を踏まえ、また、新市誕生十周年の節目の年を迎える平成27年度予算について活発な議論が交わされました。

#### ◎ 予算審査の概要

##### 総括審査

各部の施策の重点事項や新規事業等について審査

#### ☆平成26年度補正予算

**問** 公衆無線LANを観光地の公共施設等14箇所へ設置とのことだが、旅館等観光地の施設が個別に設置した場合の補助金等の考えは。

**答** 今回は、短期間での施行のため、公共施設等への設置となった。今後、民間設置への補助について検討したい。

**問** 国の補助事業によるプレミアム商品券の発行について、大手電気店等でも使用できるようにならないか。

**答** 使用できる店舗は、二本松商工会議所又はあだたら商工会への加盟が前提である。未加盟店舗への加盟募集を行う。

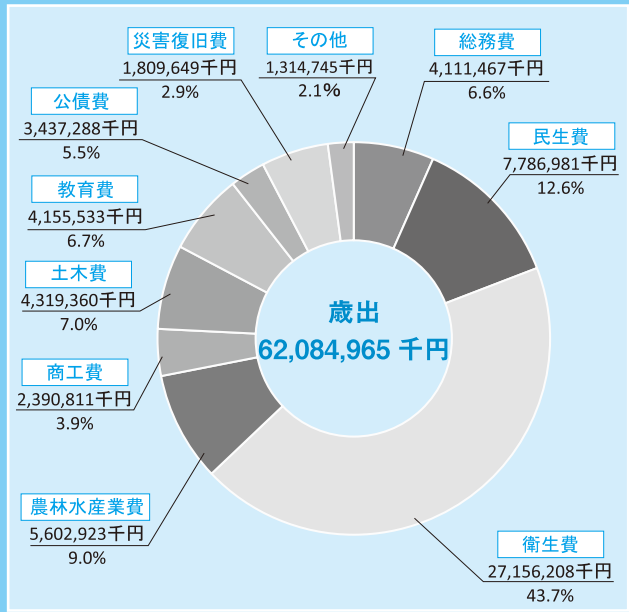
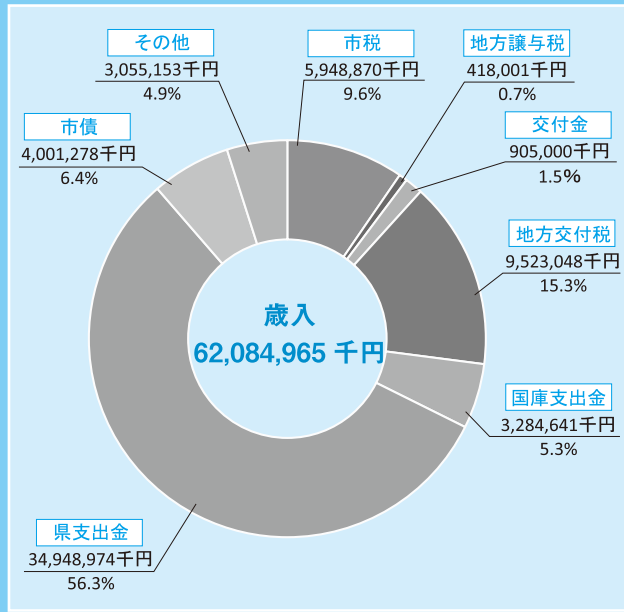
### 平成27年度各会計の当初予算

(単位：千円)

会計名		27年度当初	26年度当初	比較	伸率%	
一 般		62,084,965	52,250,428	9,834,537	18.8	
特別会計	国民健康保険	事業	7,371,394	6,649,070	722,324	10.9
		直営診療施設	118,833	126,913	△ 8,080	△ 6.4
	後期高齢者医療	552,546	543,402	9,144	1.7	
	介護保険	保険事業	5,366,903	5,295,610	71,293	1.3
		介護保険サービス	19,808	23,983	△ 4,175	△ 17.4
	土地取得	504,252	2,702	501,550	18,562.2	
	公設地方卸売市場	6,874	8,613	△ 1,739	△ 20.2	
	佐勢ノ宮住宅団地造成事業	10,281	10,243	38	0.4	
	岩代簡易水道事業	104,921	118,767	△ 13,846	△ 11.7	
	東和簡易水道事業	325,658	278,475	47,183	16.9	
	安達下水道事業	237,587	232,297	5,290	2.3	
	岩代下水道事業	103,458	82,642	20,816	25.2	
	茂原財産区	8,795	1,317	7,478	567.8	
	田沢財産区	274	279	△ 5	△ 1.8	
	石平財産区	1,791	2,185	△ 394	△ 18.0	
針道財産区	146	115	31	27.0		
計		14,733,521	13,376,613	1,356,908	10.1	
企業会計	工業団地造成事業	0	0	0	0.0	
	宅地造成事業	0	0	0	0.0	
	水道事業	1,824,846	1,820,192	4,654	0.3	
	下水道事業	1,027,289	1,046,036	△ 18,747	△ 1.8	
	計	2,852,135	2,866,228	△ 14,093	△ 0.5	

※企業会計の予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額。

# 平成27年度 一般会計予算



☆平成27年度予算

**問** マイナンバー制度の導入に向けた業務委託内容及びスケジュールは。

**答** 番号付番やサーバー連携等のシステム改修業務委託及び通知カード・番号カード関連事務委託としては、申請受付・カード製造・問い合わせ受付業務等を予定。システムの改修等を10月までに完了。

**問** 森林除染対策事業の該当範囲は。

**答** 森林除染の対象は、宅地に隣接する20メートル以内の部分で、358ヘクタールの森林除染を予定。

**問** 給食センター統合整備事業で、岩代・東和給食センター及び選択給食の統合を行うとのことだが、開始時期は。

**答** 平成28年4月の開始を予定。

**問** ボトルウォーター作成業務委託業務の内容は。

**答** 合併十周年記念事業として、二本松のおいしい水のボトルを作成する。500ミリリットルのボトルを5千本作成し、ラベルは、小中学生への公募を検討。

## 分科会審査

各常任委員会の所管事項を詳細に審査

☆総務分科会

**問** 海外派遣事業の予算が前年度比で大幅増となっているが、要因は。

**答** 平成27年度は合併十周年の公式訪問団の予算を計上、また、国際留学奨学金の予算を計上したための増額。

☆市民産業分科会

**問** 有害鳥獣捕獲活動事業の解体処理費が、1頭あたり1万5千円から1万8千円に増額した理由は。

**答** 実施隊から2万円への増額要望があったが、予算を総合的に判断し、1万8千円となった。

**問** 放射能除染事業で、全戸除染はいつまでか。宅地内保管物の運び出しはいつ着手するのか。フローアップ除染はいつ着手するのか。

**答** 七期除染は、7月から8月ごろ完了見込み。運び出しは、5月末までには着手。フローアップ除染は、七期の除染終了後すぐに入れるように準備している。

## ☆建設水道分科会

**問** 水道使用料及び下水道使用料が、合併して10年となるのに未だ不均一の料金体系となっている。料金見直しはどのようになるのか。

**答** 水道使用料は、二本松と安達と岳を統合する際、上水道は、平成32年度までの料金統一が条件となっている。水道事業の課題、計画を示し、水道使用者の理解を得ながら、料金体系や段階的統一等の方法を含め、慎重に進める。

☆文教福祉分科会

**問** 保育所費の臨時職員賃金が減額されているが、その理由は。

**答** 保育所の臨時職員を常に募集しているが、応募が少なく、予算を減額せざるを得なかったものである。

討議 『保育士の確保』について  
保育士の人材を確保できない現状を臨時職員で対応しようとする仕組み自体が限界にきている。現状を分析し、他市町村の取り組み状況と比較を行うなど、対応を検討すべきである。